



平成30年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成30年5月9日

上場会社名 アイスタディ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 2345 URL https://www.istudy.co.jp  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)小山田 佳裕  
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員管理本部長 (氏名)内山 富士子 (TEL)03(5773)5735  
 四半期報告書提出予定日 平成30年5月11日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け、個人投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年12月期第1四半期の業績 (平成30年1月1日～平成30年3月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第1四半期	253	89.6	7	—	8	—	5	—
29年12月期第1四半期	133	—	△14	—	△14	—	△14	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年12月期第1四半期	2.56	—
29年12月期第1四半期	△10.83	—

(注) 前第1四半期の対前年四半期増減率につきましては、平成28年12月期より決算期を3月31日から12月31日に変更したことに伴い、比較対象となる平成28年12月期第1四半期(平成28年4月1日から平成28年6月30日)の期間が異なるため、記載しておりません。また、当第1四半期の営業利益、経常利益及び四半期純利益の対前年同四半期増減率につきましては、前第1四半期は営業損失、経常損失及び四半期純損失のためそれぞれ記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年12月期第1四半期	1,691	1,454	86.0
29年12月期	1,694	1,459	86.1

(参考) 自己資本 30年12月期第1四半期 1,454百万円 29年12月期 1,459百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年12月期	—	0.00	—	5.00	5.00
30年12月期	—	—	—	—	—
30年12月期(予想)	—	0.00	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年12月期の業績予想 (平成30年1月1日～平成30年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	470	62.8	25	—	25	—	15	—	7.5
通期	1,053	39.5	150	219.0	150	286.5	90	111.3	45.3

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年12月期1Q	2,002,300株	29年12月期	2,002,300株
② 期末自己株式数	30年12月期1Q	14,095株	29年12月期	14,095株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年12月期1Q	1,988,205株	29年12月期1Q	1,330,005株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、平成30年5月9日に機関投資家及び個人投資家向けの四半期決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明資料は、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、政府による経済・金融施策を背景に企業収益や雇用情勢、所得環境の改善が継続し、個人消費が増加基調をたどるなど、緩やかな回復傾向が続きました。一方で海外の政治・経済動向の不確実性や金融資本市場の変動による影響など、景気の先行きについては不透明な状況が続いております。

このような環境の下、当社では、平成28年度をスタートとする「第二の創業期」成長戦略を推進し、昨年新たにビジネス展開を開始した第二創業期の成長エンジンと位置付ける、ビジネス・ビデオ「QUMU」事業及びスタジオ・オクトを中心とした研修配信などのイベントサービス事業の推進を積極的に進めてまいりました。

当第1四半期累計期間の売上高は、253百万円（前年同四半期比89.6%増）、営業利益7百万円（前年同四半期は営業損失14百万円）、経常利益8百万円（前年同四半期は経常損失14百万円）、四半期純利益5百万円（前年同四半期は四半期純損失14百万円）となりました。

セグメント別の概況は以下のとおりであります。

#### [LMS事業]

LMS事業につきましては、上述のビジネス・ビデオ「QUMU」の新規顧客獲得など受注活動に注力した結果、顧客数が順調に増加するなど好調に推移いたしました。一方、法人向け学習管理システム「iStudy LMS」につきましては新規案件獲得が計画通り進まず、売上は計画を下回りました。

以上の結果、売上高136百万円（前年同四半期比64.5%増）、セグメント損失0.7百万円（前年同四半期はセグメント損失14百万円）となりました。

#### [研修サービス事業]

研修サービス事業につきましては、あらたにビジネスを開始したイベントサービス事業が、売上計画を上回り業績は好調に推移いたしました。

その結果、売上高117百万円（前年同四半期比130.3%増）、セグメント利益7百万円（前年同四半期はセグメント損失0.4百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の資産は、前事業年度末に比べて3百万円減少し、1,691百万円となりました。これは、主に現金及び預金が186百万円、売掛金23百万円それぞれ増加し、未収入金が207百万円減少したことなどによるものであります。負債は、前事業年度末に比べて1百万円増加し、236百万円となりました。これは主に買掛金23百万円の増加、前受収益18百万円及び未払消費税等3百万円の減少などによるものであります。純資産は、前事業年度末に比べて4百万円減少し1,454百万円となりました。これは、主に配当金の支払い9百万円などによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年1月31日に公表いたしました「平成29年12月期決算短信（非連結）」の業績予想より変更はございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年12月31日)	当第1四半期会計期間 (平成30年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	744,472	930,820
売掛金	133,021	156,518
商品及び製品	22	—
前払費用	31,714	28,551
関係会社短期貸付金	210,000	210,000
繰延税金資産	10,725	8,454
関係会社未収入金	215,113	—
その他	11,753	19,801
流動資産合計	1,356,824	1,354,147
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	33,215	32,184
工具、器具及び備品（純額）	13,567	12,019
有形固定資産合計	46,782	44,203
無形固定資産		
ソフトウェア	14,964	13,786
その他	1,891	4,034
無形固定資産合計	16,855	17,821
投資その他の資産		
投資有価証券	151,900	151,900
敷金及び保証金	121,438	120,995
長期前払費用	925	1,910
その他	100	100
投資その他の資産合計	274,363	274,906
固定資産合計	338,002	336,931
資産合計	1,694,826	1,691,079

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年12月31日)	当第1四半期会計期間 (平成30年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	39,102	62,163
未払金	19,400	24,234
未払法人税等	12,584	2,984
未払消費税等	11,433	7,522
前受金	5,595	4,349
預り金	2,396	6,749
前受収益	103,307	85,242
その他	1,240	3,061
流動負債合計	195,061	196,308
固定負債		
長期預り敷金	40,432	40,272
固定負債合計	40,432	40,272
負債合計	235,494	236,580
純資産の部		
株主資本		
資本金	705,940	705,940
資本剰余金	681,755	681,755
利益剰余金	84,160	79,327
自己株式	△12,523	△12,523
株主資本合計	1,459,332	1,454,499
純資産合計	1,459,332	1,454,499
負債純資産合計	1,694,826	1,691,079

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年3月31日)
売上高	133,942	253,974
売上原価	86,819	161,869
売上総利益	47,122	92,105
販売費及び一般管理費		
役員報酬	7,290	8,303
給料手当及び賞与	22,382	28,064
法定福利費	3,670	4,708
広告宣伝費及び販売促進費	2,763	4,505
賃借料	4,536	1,771
支払報酬	4,590	5,089
減価償却費	856	535
その他	15,956	32,037
販売費及び一般管理費合計	62,045	85,016
営業利益又は営業損失(△)	△14,922	7,089
営業外収益		
受取利息	463	391
無効ユニット収入	109	691
その他	6	-
営業外収益合計	578	1,083
営業外費用		
その他	-	51
営業外費用合計	-	51
経常利益又は経常損失(△)	△14,343	8,121
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△14,343	8,121
法人税、住民税及び事業税	72	742
法人税等調整額	-	2,270
法人税等合計	72	3,013
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△14,416	5,108



(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間(自 平成29年1月1日 至 平成29年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	財務諸表 計上額
	LMS事業	研修サービス 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	82,894	51,048	133,942	—	133,942
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	82,894	51,048	133,942	—	133,942
セグメント損失(△)	△14,493	△428	△14,922	—	△14,922

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期累計期間(自 平成30年1月1日 至 平成30年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	財務諸表 計上額
	LMS事業	研修サービス 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	136,398	117,576	253,974	—	253,974
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	136,398	117,576	253,974	—	253,974
セグメント利益又はセ グメント損失(△)	△722	7,811	7,089	—	7,089

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。